

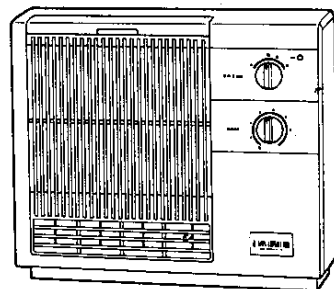
## おねがい

ガスのおいいやな臭気等が感じられるときは、危険があるかも知れませんが、使用を中止して、お近くのガスサービスショップ(販売店またはガス会社)にご連絡ください。

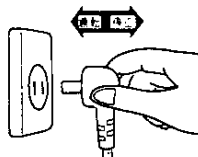
ガスサービスショップ(販売店またはガス会社)の連絡先は別紙の連絡先一覧表を御利用ください。

# ファンコンベクター・床置型

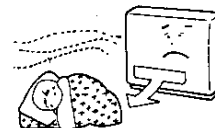
## 取扱説明書

 DH-10.15.20.25FPA・FEA-R型

### 器具をお使いになる時のご注意



電源プラグの抜き差しによる運転はしないでください。



温風を長時間にわたり直接お肌にあてないでください。



凍結防止について十分ご配慮ください。

- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点がございましたらお買い求めのサービスショップ(販売店またはガス会社)にお問い合わせください。

## ごあいさつ

このたびは、当社のファンコンベクターをお買い求めいただきましてありがとうございます。

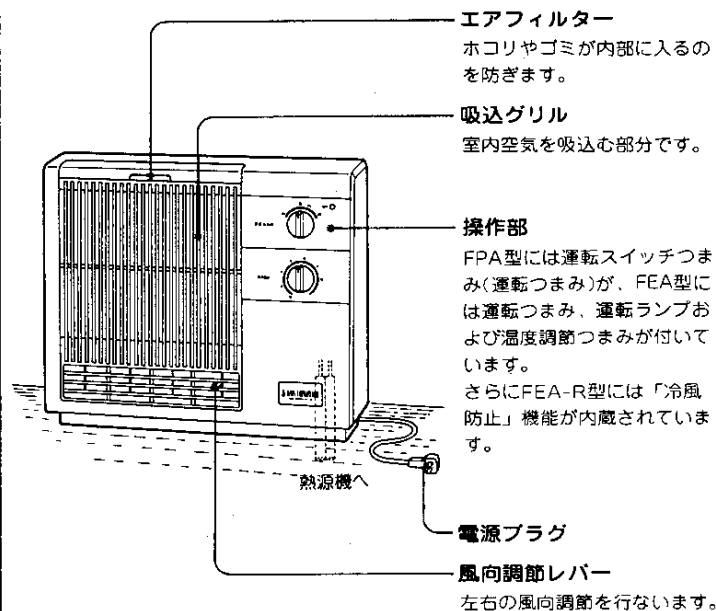
このファンコンベクターの機能をじゅうぶんに発揮させ効果的にお使いいただくためお使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。お読みになった後は「保証書」とともに大切に保存しておいてください。

万一お使いになっているうちにわからないことがございましたら今一度お読みかえしてください。

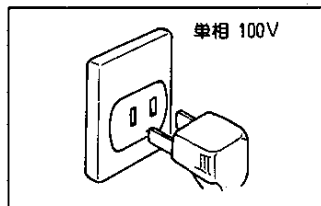
1. 各部の名称とはたらき..... 1
2. 特に注意していただきたいこと..... 2~3
3. 器具の設置..... 4~5
4. ご使用方法..... 6~9
5. 上手なご使用のしかた..... 10
6. 使用時のご注意..... 11~12
7. 日常の点検・お手入れ..... 13~14
8. 故障・異常の見分け方と処理方法..... 15~16
9. アフターサービスのお申し込み..... 16
10. ファンコンベクターシステムの概要..... 17
11. 特長..... 17
12. 寸法図と仕様一覧表..... 18~19

## 1. 各部の名称とはたらき

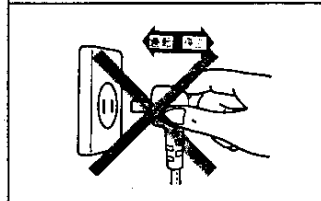
ファンコンベクターは熱源機と組合せることにより快適な温水暖房が楽しめます。



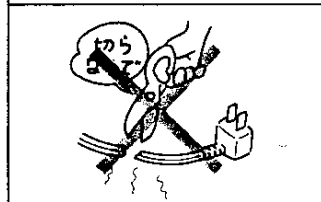
## 2. 特に注意していただきたいこと①



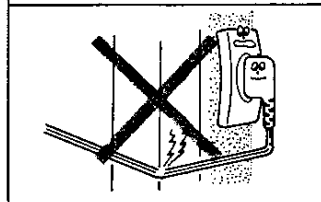
- 指定された電源以外に接続しないでください。  
焼損する原因になります。



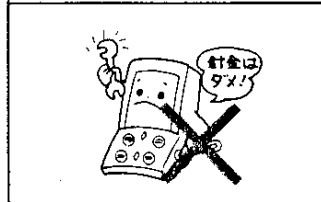
- 電源プラグの抜き差しによる運転や停止はしないでください。またゆるいコンセントに電源プラグを差し込んで運転しないでください。



- 電源コードは切断しないでください。接続不良などにより、発熱し焼損のもとになります。



- 電源コードが鋭いかどに当たったり無理がかからないようにしてください。コードがいたんで焼損や漏電の危険があります。

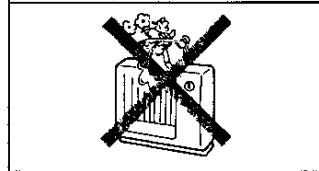


- ヒューズのかわりに針金、ハンダ、銅線などを使用することはしないでください。

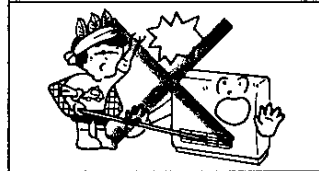
## 2. 特に注意していただきたいこと②



- ファンコンベクターに直接水をかけて清掃することはしないでください。水がかかると電気絶縁が悪くなり感電や漏電の原因になります。



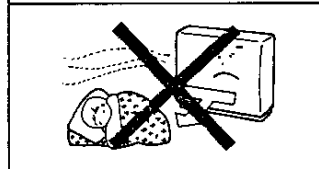
- 本体の上に花びんや金魚ばちなど物を置かないでください。水がかかると電気絶縁が悪くなり危険です。



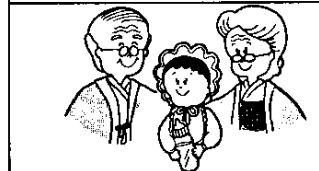
- 吹出口に細い棒や砂や小石などを入れないでください。高速度で回転しているファンに触れると大変危険です。特にお子様にご注意ください。



- 本体の上に乗ったり腰かけたり、重い物をのせしないでください。変形するおそれがあります。



- 温風が直接お体に長時間当たらないようにしてください。直接長時間当たるとお体によくありません。



- つぎのような方がお使いになる場合は周囲の方が常に注意して快適な室温になるように調節してあげてください。
  - ・乳幼児、お子さま
  - ・お年寄り
  - ・病気の方

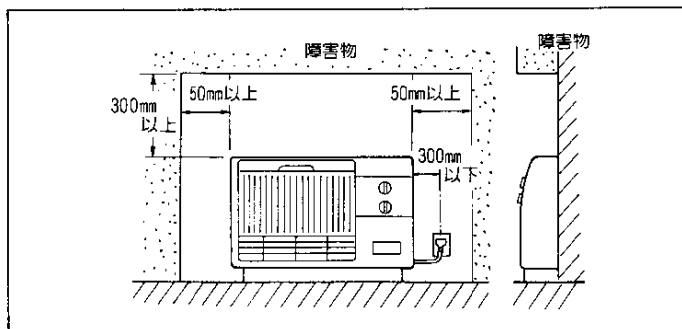
### 3. 器具の設置①

#### 据付場所について

- ① 床面に設置後、じゅうぶん強度のある壁に固定してください。
- ② 温風の吹出方向で障害物がないところに設置してください。

#### 据付スペースについて

障害物との距離は下図のようにあけて据付けられているか確認してください。



(壁取付けの場合には床面から本体底面まで300mm以下としてください。)

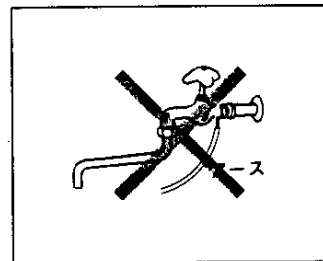
### 3. 器具の設置②

#### 電気配線について

1. 電源は単相100Vのコンセントからお取りください。
2. 万一の感電事故防止のためアースを取付けてください。  
やむを得ず、水気または湿気が多い場所に据付けてご使用になる場合は法律(電気設備技術基準)で第3種以上の接地工事を義務づけられていますので必ず電気工事店に依頼してください。
3. 漏電しゃ断器について  
水気の多いところに据付ける場合はアースのほかさらに漏電しゃ断器を取付けることが法律で義務づけられていますので、お買い上げのサービスショップまたは電気工事店にご相談ください。
4. アース線が断線していたり、はずれていないか確認してください。

#### ご注意

- アース線はアース接続用ねじから出ているアース接続線に接続してください。
- つぎのようなところにはアース線を接続しないでください。



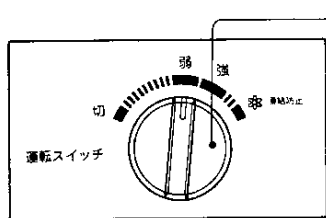
- ⑦ 水道管  
配管の材質等によりじゅうぶんなアースができません。

- ⑧ 電話線のアースや避雷計  
落雷のとき大きな電流が流れて危険です。

## 4. ご使用方法①

### 操作部・表示部の名称とはたらき

#### FPA型

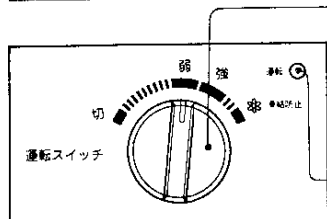


#### 運転つまみ

温水開閉弁の開閉と同時に送風機の運転停止を行ないます。(10FPAは風速切換一段です。)

「凍結防止」位置にしますと、送風は「切」れ温水開閉弁は「開」の状態になります。

#### FEA-R型



#### 運転つまみ

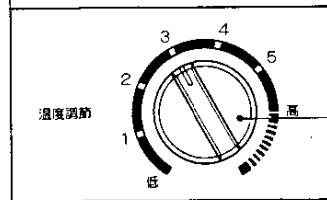
温水開閉弁の開閉と同時に送風機の運転停止を行ないます。(10FEA-Rは風速切換一段です。)

「凍結防止」位置にしますと送風は「切」れ温水開閉弁は「開」の状態になります。

#### 運転ランプ

運転時に点灯します。

(熱源機の機種によっては、燃焼にあわせてつけたり、消したりさせることもできます。)



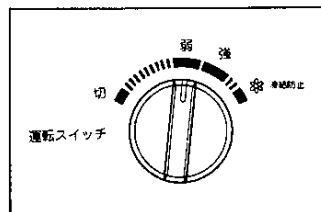
#### 温度調節つまみ

室温の設定を行なうつまみです。

## 4. ご使用方法②

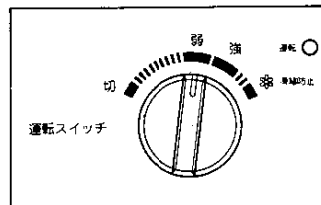
### 「運転」のしかた

#### FPA型

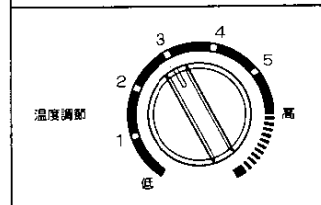


- ① 熱源機を運転し、温水を流します。
- ② 運転つまみを「運転」もしくは「弱」か「強」にします。

#### FEA-R型



- ① 熱源機を運転し、温水を流します。  
(熱源機が連動運転できる場合は②の操作によって運動できます。)
- ② 運転つまみを「運転」もしくは「弱」か「強」にします。運転ランプが点灯します。



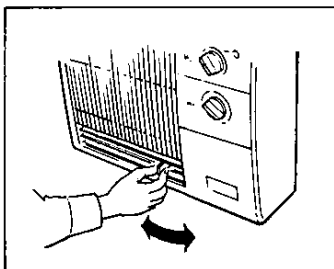
- ③ 温度調節つまみをお好みの位置にします。(推奨範囲は1～3です。)

### 運転時のご注意

- 運転にしても温水温度が低い場合や温水が流れていない場合は、「冷風防止」機構が作動して運転を停止しています。温水温度が上昇し温水が流れますと自動的に運転されます。(FEA-R型のみ)
- 熱源機に添付してある「取扱説明書」をよくお読みになってください。

## 4. ご使用方法③

### 風向調節について



#### ●左右の風向調節

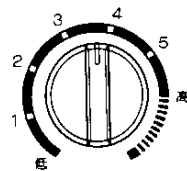
風向調節レバーで左右の風向調節ができます。

### 温度調節について(FEA-R型のみ)

#### ●温度調節

- 温度調節つまみをお好みの位置に合わせて調節してください。「高」の方向へセットするほど部屋の温度を高く保ちます。
- 部屋の大きさや構造、方位、外気条件や時間帯などで異なります。
- セットの状態に応じて部屋の温度が上がれば送風機が停止し、温度が下がれば再び運転します。
- 温度調節目盛は設置および家具の影響によって室温と多少差ができることがあります。各目盛の目やすは右表のようになります。  
[注]各目盛はあくまでも目安ですので、寒い場合は目盛を上げてください。

温度調節



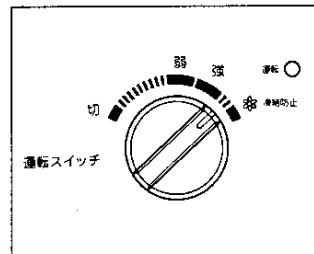
目盛	室温
低	15
1	17
2	20
3	23
4	26
5	29
高	32

## 4. ご使用方法④

### 凍結防止運転について

冬期外気温が0℃以下になりますと熱交換器や温水回路、ポイラー内が凍結し、配管などが破損することがあります。必ずつぎのような方法で凍結防止を行ってください。

- ファンコンベクターの電源プラグがコンセントに差し込んであることを確認してください。
- 必ずシステムに適した凍結防止策を実施してください。熱源機でポンプ運転できる場合は水を循環させ、かつファンコンベクターの運転つまみを「中」スノーマークの位置に合せて行ってください。
- 特に寒い地域では、熱源機の暖房運転を行ってください。
- 厳寒期に長期間使用しないで放置する場合は暖房回路の水を抜いてください。



### ポンプ運転のできない場合

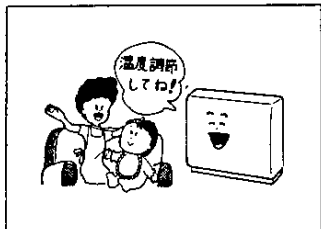
- 暖房水の中に不凍液を注入することで凍結が防止できます。この場合は器具を操作する必要はありません。不凍液の注入は必ずお買い求めの販売店、サービスショップにおまかせください。

### ご注意

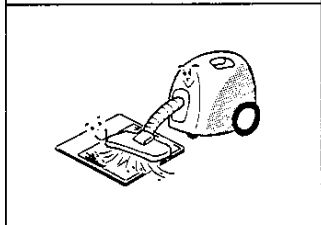
凍結防止対策として、不凍液を使用している場合(暖房パックシステム)は、上記の操作は不要です。ファンコンベクターを長期間運転しないとときも水抜きはしないでください。

## 5. 上手なご使用のしかた

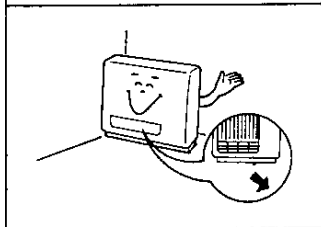
ガスを節約するためにも、つぎのような使いかたをされますと効果的です。



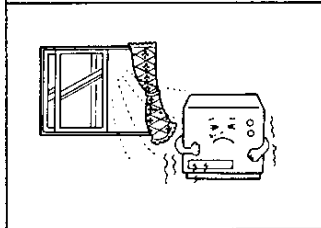
- 室内温度は適温に  
暖めすぎにならないように温度調節を「1～3」にあわせてご使用ください。



- エアフィルターの清掃はこまめに  
(1週間に1回)
- エアフィルターの目づまりは風の流れを少なくし、暖房効果を弱めます。
- ムダなガスを消費しないためにもこまめにエアフィルターの清掃をしてください。

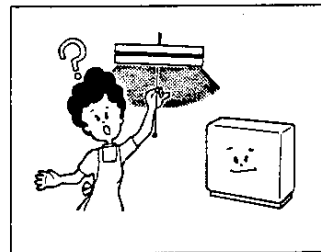


- 風向調節を上手に  
部屋のすみなどにファンコンベクターを設置しますと、暖房効果を弱める場合があります。左右方向の風向調節を上手にして暖房効果をあげてください。

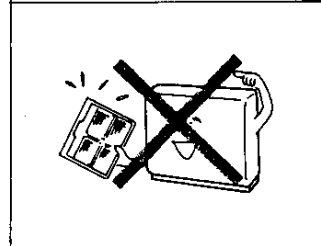


- 窓や戸の開閉は少なめに  
暖気が室外へ逃げ暖房効果が悪くなります。

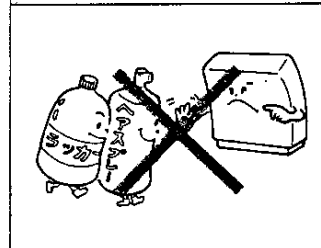
## 6. 使用時のご注意①



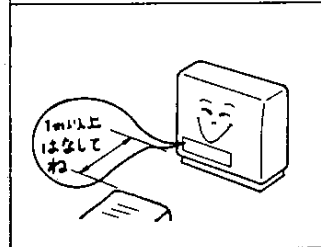
- 運転中停電したあと、再通電しますとファンコンベクターは運転します。運転を停止する場合は、必ず運転つまみを「切」にしてください。



- エアフィルターは必ず取付けて運転してください。  
取付けずに運転しますと、機械が汚れて故障の原因になります。また能力が低下します。

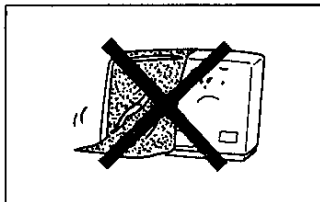


- 可燃性スプレー（ラッカー、ペイント、ヘアスプレーなど）は、ファンコンベクターの近くで使用しないでください。引火したり外装が変形することがあります。



- 温風の吹出方向1m以内に障害物を置かないでください。  
温風の循環がさまたげられ、部屋が暖まらないことや、室内の温度にむらができたりします。

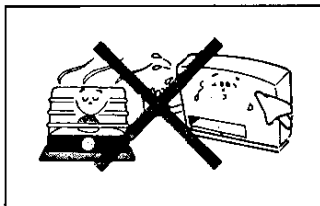
## 6. 使用時のご注意②



●吸込口・吹出口はふさがないでください。

障害物があると能力が低下したり、正常な運転ができません。

また、熱のため外装が変形することがあります。



●高温になるものを近くに置かないでください。

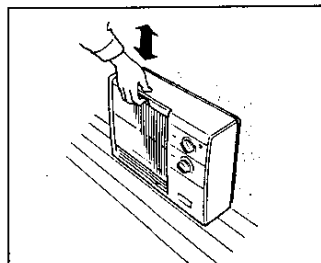
外装が変形したり、温度調節が正しく行なわれないことがあります。

## 7. 日常の点検・お手入れ①

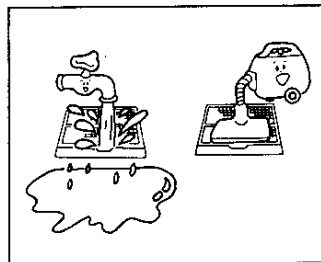
お手入れは必ず運転を停止にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

### シーズン中

- ①エアフィルターの清掃（この場合は電源を切らなくてもよい。）（1週間に1回）  
エアフィルターは空気中のゴミやホコリを取り除くものです。このエアフィルターにゴミやホコリがたまると風量が減って能力が低下したり運転音が大きくなりますのでシーズン始めには必ず清掃してください。またシーズン中もこまめに清掃してください。



- ②エアフィルターのはずしかた  
エアフィルターの把手を上へ引いてください。



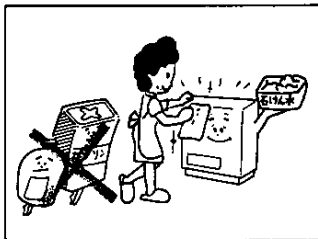
- ③清掃のしかた  
エアフィルターの「前面」の表示を下にして軽くたたいて汚れをおとすか、掃除機でホコリを吸いとります。特に汚れのひどいときは水洗いし、じゅうぶんに乾かしてからもとのとおりに取り付けてください。

### ご注意

- 40℃以上のお湯を使用すると、エアフィルターが変形するおそれがあります。
- エアフィルターの乾燥は水をふりきり、風通しのよい日陰に干してください。



## 7. 日常の点検・お手入れ②



### ④ 外装のお手入れ

汚れがひどいときには石けん水をしみ込ませた布でふいてから、あとをよくからぶきしてください。

### ご注意

- ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。化学変化をおこし、製品を著しくいためることがあります。
- 外装の汚れをふきとるときは40℃以上のお湯を使用しないでください。変形や変色したりすることがあります。

## シーズン終了時または長期間運転しない場合

- ① エアフィルターは清掃してからもとどおりファンコンベクターに取付けておいてください。
- ② 電源プラグをコンセントから抜いてください。

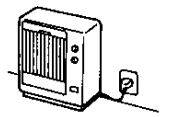

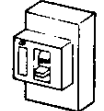
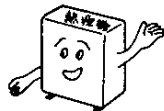
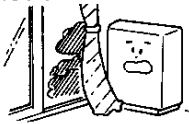

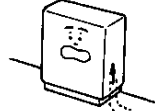
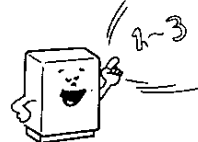
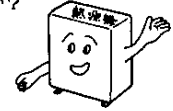
### 点検整備

ご使用状態によってもかわりますが、ファンコンベクターを数シーズンご使用になりますと、内部が汚れ能力が低下することがあり、通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。

点検整備はお買い上げのサービスショップ(販売店またはガス会社)にご相談ください。なお、この場合は実費が必要です。

## 8. 故障・異常の見分け方と処理方法①

ご使用中に、万一故障と思われることが起こりましたら、まずつぎのことをお調べになってください。

まったく運転しないとき	<p>電源プラグがコンセントよりはずれていませんか？</p>  <p>停電ではありませんか。</p>	<p>ブレーカかヒューズが切れていませんか？</p>  <p>原因を調べてからブレーカを「入」にする。またはヒューズを交換する。</p>	<p>漏電しゃ断器が取付けてある場合動作して切れていませんか？</p>  <p>電源を切ってお買い上げのサービスショップ(販売店またはガス会社)へお知らせください。</p>
温風が出ない	<p>ファンコンベクター内の湯温が低くありませんか？ 水温サーモ(冷風防止スイッチ)がはたらいっていませんか？</p>  <p>そのまましばらく待ってください。 湯温が上がると温風がではじめます。</p>	<p>熱源機は正常に運転していますか？</p>  <p>熱源機の取扱説明書にしたがってチェックしてください。それでも直らない時はサービスショップ(販売店またはガス会社)へご連絡ください。</p>	
暖まりが悪いとき	<p>フィルターが汚れていませんか？</p>  <p>清掃をしてください。</p> <p>お部屋の窓や戸が開いていませんか？</p>  <p>窓や戸を閉め、すぎ簡風を防いでください。</p>	<p>吸込口、吹出口を障害物でふさいでいませんか？</p>  <p>障害物をとりのぞいてください。</p> <p>漏水は流れていますか？</p>  <p>熱源機の取扱説明書にしたがってチェックしてください。それでも直らない時はサービスショップ(販売店またはガス会社)へご連絡ください。</p>	<p>温度調節の設定は正しく設定してありますか？</p>  <p>熱源機は正常に運転していますか？</p>  <p>熱源機の取扱説明書にしたがってチェックしてください。それでも直らない時はサービスショップ(販売店またはガス会社)へご連絡ください。</p>
異常音が出る	<p>締付部のゆるみやファンモーターの異常音</p>  <p>サービスショップ(販売店またはガス会社)へご連絡ください。</p>	<p>運転中にファンコンベクターから「ピシッ」「ピシッ」という小さな音が出る。</p> <p>湿度変化などにより吸込グリルなどがわずかに伸縮するため発生する音で機械の異常ではありません。</p>	

## 8. 故障・異常の見分け方と処理方法②

前ページのことをお調べいただき、それでもなお異常のあるとき、あるいは万一故障などが発生した場合にすぐに運転を「停止」にし電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げいただきましたサービスショップ(販売店またはガス会社)へ下記のことをお知らせください。

### ① ファンコンベクターの型式

器具本体側面の製品銘板に記載してあります。

### ② 故障の状況

故障状態を具体的にできるだけ詳しくお知らせください。

### ③ おところ、おなまえ、電話番号、道順

わかりやすい目標物、標、部屋番号までお知らせください。

## 9. アフターサービスのお申し込み

### アフターサービスの依頼先について

- 音段と違った状態あるいは故障と思われる場合は、ただちにスイッチを切り電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げいただいたサービスショップ(販売店またはガス会社)に点検・修理を依頼してください。  
ご家庭での修理は危険ですからおやめください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げのサービスショップ(販売店またはガス会社)にご相談ください。

### 補修部品の保有期間について

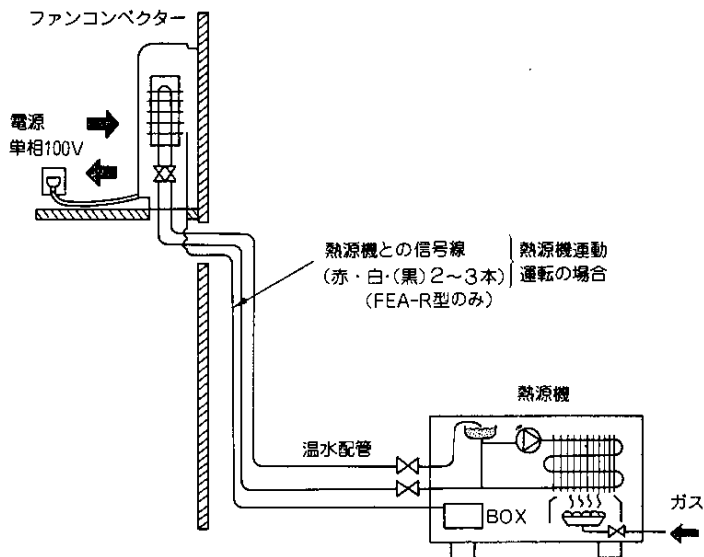
ファンコンベクターDH-10, 15, 20, 25FPA・FEA-R型の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後9年です。

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 保証書について

- この商品は保証書を別途添付しております。保証書は所定事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保存してください。
- なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買い上げのサービスショップ(販売店またはガス会社)にお問い合わせください。

## 10. ファンコンベクターシステムの概要



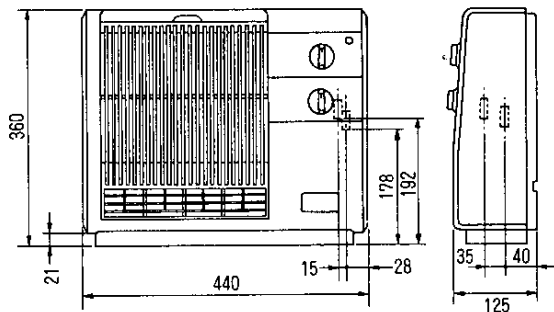
## 11. 特長

- コンパクト設計の床置タイプ
- 運転スイッチと温水開閉弁が連動されていますのでムダな熱ロスを防ぎます。
- 温風下吹き形ですので室温のムラが少なく快適な暖房ができます。
- 温度調節、冷風防止機能が付いていますので、経済的な運転ができます。  
(FEA-R型のみ)
- ガスの熱源機が屋外に出ていますので安全です。

## 12. 寸法図と仕様一覧表①

DH-10, 15FPA・FEA-R型

寸法図



仕様

型	式	DH-10FPA	DH-10FEA-R	DH-15FPA	DH-15FEA-R
タイプ		床置型(壁取付け)			
性能	注(1)暖房能力 kcal/h	1,000 / 1,000		1,500 / 1,500	
	循環温水流量 ℓ/min	2.1 / 1.5		2.1 / 1.5	
	水頭損失 mH <sub>2</sub> O	0.7 / 0.4		0.7 / 0.4	
	風量 m <sup>3</sup> /min	1.5 / 1.6		2.2 / 2.2 (強)	
	注(2)騒音 ホン	29 / 29		39 / 39 (強)	
電源		単相100V 50 / 60Hz			
電気特性	消費電力 W	6.8 / 7.6	9.1 / 9.9	14.2 / 15.1	16.5 / 17.4
	運転電流 A	0.08 / 0.09	0.10 / 0.11	0.15 / 0.16	0.17 / 0.18
	外形寸法				
高さ mm	360				
幅 mm	440				
奥行 mm	125				
風速切換		1段切換		2段切換	
温度調節		なし	あり	なし	あり
冷風防止スイッチ		なし	あり	なし	あり
製品重量 kg		3.9	4.0	4.1	4.2
付属品		取付ネジ、ワッシャ、断熱材(FEA-R型のみ)			

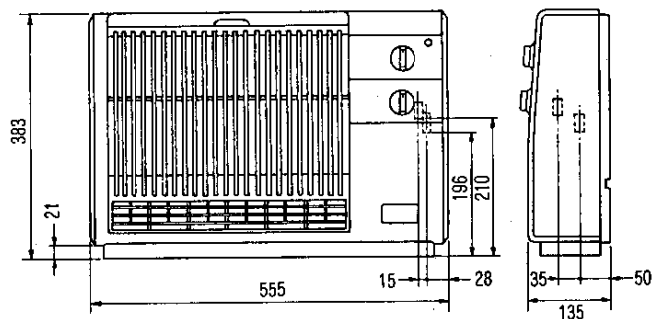
注(1): 暖房能力は室温20℃、温水入口温度80℃、100Vおよび表示循環温水流量のときの値です。

注(2): 騒音の測定点はユニット前方1m、床面より高さ1mのところです。

## 12. 寸法図と仕様一覧表②

DH-20, 25FPA・FEA-R型

寸法図



仕様

型	式	DH-20FPA	DH-20FEA-R	DH-25FPA	DH-25FEA-R
タイプ		床置型(壁取付け)			
性能	注(1)暖房能力 kcal/h	2,000 / 2,000		2,400 / 2,500	
	循環温水流量 ℓ/min	2.0 / 1.5		2.0 / 1.5	
	水頭損失 mH <sub>2</sub> O	0.85 / 0.55		1.0 / 0.65	
	風量 m <sup>3</sup> /min	3.3 / 3.7 (強)		3.7 / 4.3 (強)	
	注(2)騒音 ホン	36 / 38 (強)		38 / 43 (強)	
電源		単相100V 50 / 60Hz			
電気特性	消費電力 W	11.7 / 12.8	14.0 / 15.1	21.1 / 24.0	23.4 / 26.3
	運転電流 A	0.13 / 0.14	0.15 / 0.16	0.23 / 0.25	0.25 / 0.27
	外形寸法				
高さ mm	383				
幅 mm	555				
奥行 mm	135				
風速切換		2段切換			
温度調節		なし	あり	なし	あり
冷風防止スイッチ		なし	あり	なし	あり
製品重量 kg		5.6	5.7	5.7	5.9
付属品		取付ネジ、ワッシャ、断熱材(FEA-R型のみ)			

注(1): 暖房能力は室温20℃、温水入口温度80℃、100Vおよび表示循環温水流量のときの値です。

注(2): 騒音の測定点はユニット前方1m、床面より高さ1mのところです。